

全 空 連 第 3 6 4 号
平成 2 6 年 2 月 1 2 日

各都道府県空手道連盟理事長 殿
各競技団体空手道連盟理事(委員)長 殿

公益財団法人 全日本空手道連盟
専務理事 有 竹 隆 佐

平成 2 6 年度公益財団法人日本体育協会公認上級コーチ養成講習会
受講希望者の推薦について (依 頼)

平素より本連盟の諸事業につきましては、多大なるご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

本年度も標記の講習会を実施することになりました。

つきましては、貴連盟において下記の推薦条件を満たし、今後もナショナルレベルの強化スタッフ等として継続して活動できる指導者をご推薦くださるようお願い申し上げます。

なお、受講希望者として公益財団法人日本体育協会へ推薦するには、公益財団法人日本体育協会の受講条件及び本連盟の資格基準にもとづいて、貴団体から提出された「推薦書」及び受講希望者本人の「個人調書」を本連盟が厳正に審査し、推薦いたします。

記

1. 推薦条件

- (1) ナショナルレベルのトレーニング拠点において、競技者の育成強化に当たり、過去に、コーチまたは監督として、国際的な競技会（会派団体、国際交流指導、JICA等派遣指導を含む。）に帯同した経験があること。
- (2) ナショナルレベルのトレーニング拠点において、競技者の育成強化に当たり、近々、コーチまたは監督として、国際的な競技会（会派団体、国際交流指導、JICA等派遣指導を含む。）に帯同する予定があること。

※以上の推薦条件は、必須条件なので、どちらか一方は個人調書に記入のこと。

2. 提出書類

(1) 推薦書

(2) 受講希望者個人調書・免除申請に伴う保有資格登録証等貼付書

(記載例を参照のこと。)

★受講動機記入内容(記載例を参照のこと。)

- ①指導者として、現在どこで、どのような立場で、誰を指導しているのか。
- ②国際競技会(会派団体も可)のコーチ、監督としての経験から、競技者の能力をどのように発揮させたか。
- ③国際競技会(会派団体も可)のコーチ、監督として、今後どのような育成強化にあたるか。

3. 提出書類の期限

平成26年3月3日(月)必着(京都府空手道連盟 事務局 藤田まで)

4. 別 紙

(1) 平成26年公益度財団法人日本体育協会公認上級コーチ養成講習会 「受講希望者推薦書」

(2) 受講希望者個人調書・免除申請に伴う保有資格登録証等貼付書

(3) 平成26年度公益財団法人日本体育協会公認上級コーチ養成講習会 「受講の手引き」

5. 専門科目講習会開催期日・場所(予定)

平成27年1月16日(金)～1月18日(日) 2泊3日：日本空手道会館

受講希望者で、上級コーチ養成講習会受講希望者の方は、大至急 京空連事務局 藤田までお知らせ下さい。資料を郵送いたします。

(申込期限が迫っています。至急連絡ください)

連絡・申込先 京都府空手道連盟 事務局 藤田進二
〒620-0075

京都府福知山市上天津75

TEL:0773-33-0001

FAX:0773-33-0018

携帯090-9710-8008

受講動機記載例

★上級コーチ

現在、〇〇高校空手道部監督、〇〇大学の空手道部コーチ、〇〇県選手強化委員として、競技者の指導育成にあたっている。

指導・育成した競技者の中には、全日本空手道連盟ナショナルチームの強化選手として活躍し、アジア競技及び世界選手権大会等で入賞した者もいる。

また、私自身が現役時代、国際大会等の競技者としての経験及びコーチとして帯同した経験を生かし、国際競技大会で活躍できる競技者の育成強化を目的に、さらなる自己のレベルアップを図り国際大会で通用する指導者を目指すため。

以上の理由から、受講を希望する。

★コーチ

現在、高校空手道部の監督として、高校生を指導育成しており、インターハイ、国体等の県代表選手を輩出している。

今後、世界でも通用する選手を育成することを目的とし、私自身のさらなるレベルアップを図るため。

以上の理由から、受講を希望する。